

愛

欲

の

化

け

作

戦

♀

R-18







じゃあ皆、  
私がない一週間

留守番よろしく  
頼むわよ

はい、安心してください  
部外者は爪先一つ  
入れさせませんから！

星、忙しいかもしれないけど  
貴方が皆を守ってあげてね

はい！

それじゃあね

いって  
らっしやーい

ちろり

ムラサもあんな  
早く返事しちゃってさ



…ふーん  
皆聖の言うことなら  
簡単に聞き入れ  
ちやうんだ



だっ!



…あっ  
そうだっ



もうちょっと私にも  
あの表情を見せてくれても  
いいじゃん…







あった  
あった

がさ  
ごそ



うーん  
だめだなあ

私と聖じゃあ似ても似つかないや

いくら正体不明でも  
これで聖だと思わせるのは  
無理があるなあ…  
こうなったら

ねーマミゾウさー  
私を聖に化けさせて  
くれない？

ん？  
いいが、  
なぜに？

なんでもいいじゃんー  
頼むよー  
今しかチャンスないんだよー  
ねえーマミゾウー

はいはいはい、  
わかったわかった

それいくぞ、  
目をつぶっとれよ

スウ

ふうっ





夜

こんな夜遅くに誰…



ムラサー  
ムラサ起きてるー？



はあ  
なんですか

ムラサに  
言い忘れたことがあってね  
戻ってきちやった

こんばんわ  
ムラサ

って聖じゃないですか！  
えっなんで帰ってるんですか？  
遊行はどうしたんですか？！





ムラサ、昔はもっと色んな人を溺死させてたんでしょ？

そ、それってどういう意味ですか！

もっと妖怪らしく暴れまわってほしいなって思うの



：妖怪は人を襲うものだから、妖怪の宿命からは逃れられないのよ



いや、ちょっと待って下さいよ！私は過去を捨ててたんです！もう二度と海に縛られたくありません！それに私を解き放ってくれたのは他ならぬ聖じゃないですか！！

…もういい やっぱりわかってくれないんだね…ムラサは妖怪なんだから私の言うことを聞いたほうが絶対いいのに…



えっ…そのっ確かに今でも衝動が抑えられないことはありますよでも殺生がいけないことだって教えてくれたのは聖でしょ!?!だから私はここまでっ



：わかりました  
聖の言うことなら  
しようがないです



ガ  
失望したよ…



えっ本当?



でもっ…一っだけ  
お願いがあります



やったあ  
ムラサが心を  
開いてくれた…っ

ほろり



私が人を殺めることを  
聖が望むなら  
聖がそれを見たいのなら  
喜んで人を殺しましょう



えっ、っ  
こどうい  
う!?



聖っ!  
私、聖と交わりたい!  
聖とカラダを  
重ねあわせたい!



なあに?



ええっ私よりも聖がいいって？  
じゃあ私は蚊帳の外なの？  
私はこんなにもムラサのことを  
想ってるのに？

私の一番大切な人は聖なんです！  
ここまで追いかけてきたのに  
別の道を歩むなんて耐えられません！  
聖も私と一緒に戒律を破って下さい！  
私の為に不邪淫戒を犯して下さい…！

まっ  
ゅ

できないなんて言わせません  
お願いします聖…！  
大丈夫です私の部屋なら  
誰にも見られませんから  
ねえっ聖 いいでしょっ

…嫌ならいいですよ  
でも…私も同じくらい  
聖と離れるのは嫌…  
わかってくれますよね

えっとえっと  
あのえっと

ひ、人を  
襲わなくなったら  
妖怪じゃあ  
なくなっちゃうかも  
しれないのに！  
行きましようムラサ

ええっ！？  
いいん  
ですか！？



な、ないっ!!  
ないじゃん!?  
通りで歩きやすいと  
思った!  
ど、どうしょ



ええいっ  
どうにでもなれた!

...どうか  
しました?  
やっぱり嫌...?

あ、いや大丈夫



どろんっ!

騙してたのが知られたら  
絶対嫌われちゃうな...



でも  
しょうが  
ないよね



聖は私が成仏できなくても  
どうでもいいんだ...  
でも、もういいです  
聖も成仏できなくなれば...

あの、  
戸閉めるね



聖...私と一緒に  
堕ちましよう...



あっ!!

はあ...



それとも私が先に...

んん...!

ひゃあ?

!?

はっはっは!!

んんんんん



いいんですよ  
聖...

こっこの熱いのは  
もしかしてっ

こんな大きなモノ、  
今まで隠してたんですねっ

ごめんねムラサ  
本当はこんなつもりじゃ  
なかったんだけどっ

あ、なんでもない  
なんでもない

聖...?  
んて

えっ

まだバレてない...?  
暗いお陰で変化が  
解けたことに  
気づかれてない...?  
このまま騙し  
通せるかも...!?

ぴたっ





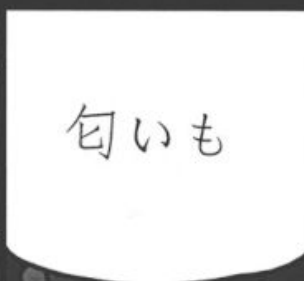
聖もっ...♡

好きな気持ちも - 正体不明っ

ムラサが聖と思いでんてくれてるのなら私はざっと聖でいられるんだっ



あゝ♡



匂いも



声も

んっ んっ



素肌も

ずちずち



そうよ私は正体不明の妖怪

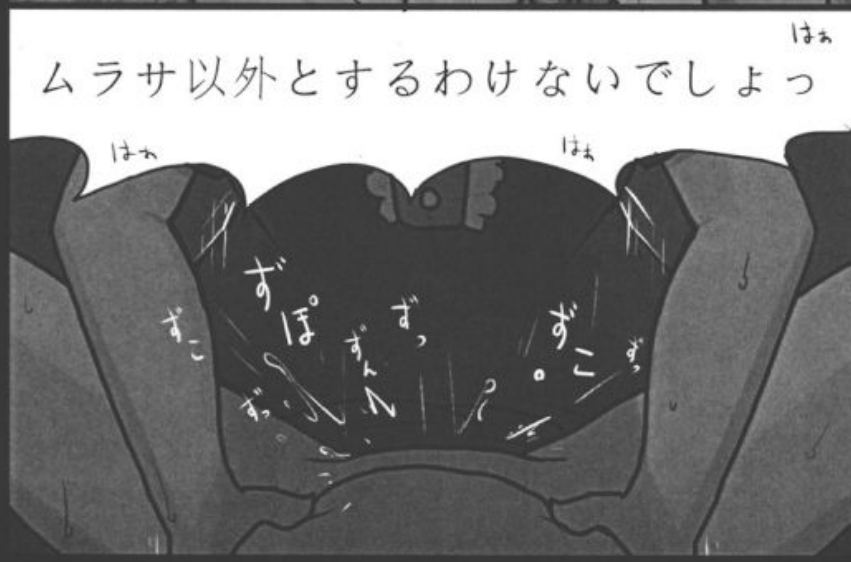
あ♡ あ♡



聖の初めて...  
ですよねっ!  
初めての相手は  
私なんですよねっ  
聖っ

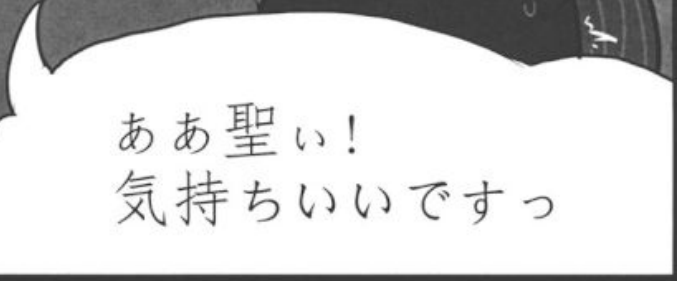


ムラサっどうっ  
気持ちいいっ?



ムラサ以外とするわけないでしょっ

ずぼずぼ



ああ聖い!  
気持ちいいですっ

ムラサ！私、ムラサなら  
誰もが怖がる立派な  
大妖怪になれるって  
信じてるからね！

やめ、その話は  
やめてくださいいっ  
今でも未練があるんです  
昔のようには  
なりたくないんです…  
でも私は聖と一緒に  
いたいから…  
大妖怪だなんて  
そんなのは…



そっか、そうだよね…  
やっぱり聖がいいんだね…

聖とこんなことできるなんて  
夢にも思ってなかった  
聖の素肌を感じられてっ  
他の誰も知らない聖の体をつ…

あ、ごめんなさい…



ああ聖！もう二度と  
離れ離れにはならない  
ですよねっ！

畜生っずるいよ  
聖ばっかりっ

うっふうっ  
ムラサっ絶対に  
離さないから  
安心していいよ…

あっあっ

ぐちゅん  
ぐちゅん

だ、抱きつかれちゃった  
体系の違いに  
気づかれない…よね？

おうっ!?

うれしい！

むぎむぎ

ばっ！





愛してる!  
愛してるよムラサ!!

我慢  
できない!

ガッパッ

聖...っ!



ムラサ...  
私が一番ムラサを  
愛してるはずだよ...??

あぁあぁんっ!  
聖っあぁ聖っ聖っ!



聖にも性欲ってあるんですねっ  
いいんですよ 二人の秘密です...  
私で思う存分発散してください

私の時と反応が  
違いすぎだよう...  
あぁもうこのまま  
聖になってしまいたいっ...





Chu♡

んっ♡



わかったよいっぱい出すよっ  
もっともっと我慢して  
たっくさん中に出すよおっ!

は♡  
は♡  
は♡



んっ!  
出るっ!

んっ

はんっ  
ばんっ



ああムラサっ!私がムラサにとって  
一番の聖になるから  
二人で幸せになろうねっ!

あの聖が私の中につ  
出したがってる  
私だけっ私だけの聖っ

んっ!  
んっ!!

んっ  
んっ

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡



ひ・聖!  
あんっ!!

ああっ  
ムラサ あっ!!



ム

うううう

ぱちんっ!!



びびり...びびり...



は...は...は...  
ずばり沢田...



ふふっ  
いいですよ  
出したいだけ  
出して...

...っ!

は...♡



びびり...  
は...♡

お腹が聖ので  
いっぱいになっちゃったあ  
あったかあい... ♡♡

げっ!  
夜が明けてる!?  
バ、バレちゃった、

ってあれ!?  
聖は? 聖はどこ!?  
ぬ、ぬえ!! 何!?  
どういうことなの!?

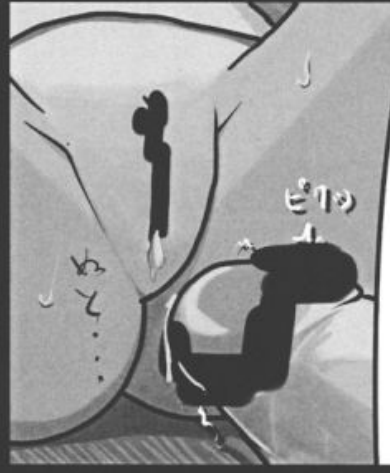
私の子種を...  
もっとお  
もっと沢山っ...  
ムラサの中に  
もっとおっ...



ああああ! やだ! なんで  
ぬえなの! やだあ! やめて!  
離れて!!

ええ、じゃあ  
お腹の中のって  
ぬえの...!!

あ 暴れないで  
まだ全部  
出てないの  
え、もしかして  
ずっと  
ぬえだったの...??



ちよっとまってよ! 何もそこまで  
言わないでもいいじゃん  
ムラサだって幸せだったでしょ?  
何が不満なのよっ



聖だと思ってたのに  
こんなの酷いわっ酷いっ…  
ぬえの子供なんて  
絶対産みたくない…!

でもさっ!

聖は絶対に子作りなんて

してくれないよ?

これからずっとずっと

私がムラサの求める

理想の聖になって

あげるからさあ!

ムラサの望みを言っ  
てよ

なんでもしてあげるから!

もう出て行ってよぬえ!  
私の心を弄ぶのが  
そんなに楽しいの!?  
私にはもう構わないで!



どうしたら  
ムラサは  
機嫌直して  
くれるかなあ…

はあ…何よもう…  
全然わかんないよ…



おわり

## あとがき

はじめましての方ははじめまして。

にんにくと申します。絵を描く時は(仮)。

今回この本を手にとりいただきありがとうございます。  
ぬえと村紗が幸せな行為をする本でしたがいかがでしたでしょうか。

わがままできるので聖についているだけで、村紗が大好きなぬえが  
聖に心酔していて、今まで自分なりに頑張ってきた村紗を  
妖怪らしくしてほしいと説得する話でした。

村紗は性格の移り変わりや部外者にも敬語な所から  
聖の教えを一番真面目に考えているイメージがあります。

ぬえはそんなムラサを日和ったただの軟弱だの思い  
やめさせようとする気がしました。

イメージ通りにしろそうでないにしろ、  
この内容で気に入って頂けたら幸いです。

最後に、色々アドバイス下さった沢山の方々、  
本当にありがとうございました。

## 奥付け

タイトル: 愛慾の化け作戦

発行 : にんにく畑

著者 : にんにく(仮)

発行日 : 2014/05/11

連絡先 : <http://ninnniku100.blog.fc2.com/>

印刷 : ポプルス様

原作 : 上海アリス幻楽団様

※18歳未満の方の購読を禁止します。

※無断転載、アップロードを禁止します。



